

WAMは福祉と医療の民間活動を応援します

令和3年8月2日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 佐藤 肇
経営サポートセンター
リサーチグループリーダー 松本 庄平
担当 深澤 (電話) 03-3438-9932
(FAX) 03-3438-0371

介護医療院の開設状況および運営実態に関するリサーチレポートについて

独立行政法人福祉医療機構では、標記に関するリサーチレポートを取りまとめました。
なお、同レポートの内容および詳細は、下記のとおり当機構ホームページに掲載しております。

<リサーチレポート> <https://www.wam.go.jp/hp/keiei-report-r3/>

1. 本レポートについて

このたび、2018年度に創設され徐々に増加してきた介護医療院について、厚生労働省や福祉医療機構のデータに基づき、開設状況や運営実態について分析した。

2. レポートの概要

- 黒字施設と赤字施設を比較すると、収益面では大きな差がない一方、事業収益対人件費率や事業収益対経費率といった費用面で差がみられた。
※経常利益が0円以上の施設を黒字施設、0円未満の施設を赤字施設と定義
- I型介護医療院とII型介護医療院を比較すると、I型介護医療院のほうが入所定員1人当たり年間事業収益、事業収益対事業利益率ともに高く、I型介護医療院がそれぞれ5,857千円、11.2%であるのに対し、II型介護医療院は5,264千円、9.5%であった。
- 2019年度決算の事業収益対事業利益率は10.6%であり、約8割の介護医療院は移行前の施設よりも事業収益対事業利益率が上昇していた。

以上